

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

No.	56	5	事務事業名	青少年健全育成推進事業	細事務事業名	青少年健全育成推進事業	公的関与	8	シート作成日	平成30年6月29日							
課名	生涯学習		グループ	生涯学習	担当課長名	安井 文雄		シート作成者名	鈴木京子								
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
	<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等							
総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ			実施計画		事業の開始・終了										
	施策項目	青少年の健全育成			<input type="radio"/> 1 該当		年度 ~ 平成		年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし								
	主要施策	青少年健全育成体制の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等										
個別計画																	
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)												
	青少年及びその保護者				明日の本市の担い手として青少年が心身ともに健やかに育成されるよう、全市的な体制整備のもと、健全育成活動を推進します。												
事業の内容	街頭指導、啓発活動の実施、講演会等の開催																
成果指標	①	指標名	非行防止や有害環境の浄化				②	指標名									
		指標設定の考え方	街頭指導・啓発活動の実施回数			単位		回	指標設定の考え方				単位				
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度		平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度							
		実績	3	実績	3	目標		※	目標	3	実績		実績		目標	※	目標
		目標	3	目標	3	目標		※	目標		目標		目標	※	目標		
予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費				
直接事業費			平成 28 年度決算額			平成 29 年度決算額			平成 30 年度予算額								
	国・県支出金		千円			千円			千円								
	地方債		千円			千円			千円								
	その他特定財源		千円			千円			千円								
	一般財源		444	千円		204	千円		530	千円							
	計(A)		444	千円		204	千円		530	千円							
人件費(B)	正職員工数・経費		0.495	人		0.495	人		0.495	人							
			3,416	千円		3,416	千円		3,416	千円							
	臨時職員工数・経費	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円				
全体事業費(A+B)		3,860	千円		3,620	千円		3,946	千円								

PLAN

DO

CHECK ACTION	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価					
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	青少年に有害な環境の氾濫防止や非行防止を推進するためにも、健全な社会環境づくりに資する本事業は必要な事業です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	家庭教育、青少年教育に欠かせない事業です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		青少年健全育成推進大会の参加者には好評です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	健全育成体制の整備強化を図る必要があります。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
A ACTION	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性 3	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 C	必要性 3	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 C				
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等						
	当面の課題	青少年健全育成体制の整備見直しが必要です。 (保護者を対象とした家庭教育を実施し、青少年教育の重要性を再確認する。)					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)								
	課題解決のための改善計画	学校等と連携を密にし、組織づくりの強化を図ります。					青少年の健全な育成を図るためには、積極的な施策が必要です。直ぐには結果として現れませんが、様々な事業を進めていく必要があります。行政、地域や学校等の関係機関との連携を密にし、組織づくりの強化にも努める必要があります。								
備考															